

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

| | | 質問項目 | はい | いいえ | 改善目標・工夫していることなど |
|----------|---|---|----|-----|------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 3 | 1 | |
| | 3 | 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされているか | 4 | | |
| | 4 | 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子供たちの活動に合わせた空間となっているか | 4 | | パーティション等を使い、環境設定をおこなう様工夫はしている |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 4 | | 委員を決め、会の中で検討している |
| | 6 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 4 | | 年に1回は利用についてのアンケートを実施し、意見を聞くようにしている |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び完全の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 4 | | |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | 第3者委員を設けていない |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 4 | | |
| 適切な支援の提供 | # | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 4 | | |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | | |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援（本人支援及び移行支援）、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか | 4 | | |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 4 | | |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | | 担当者会議等で、意見は求めている |
| | 15 | 活動プログラム固定化しないよう工夫しているか | 4 | | 定期的に、見直しを行っている |
| 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 4 | | | |

| | | | | | | |
|---------------|----|--|---|---|----------------------------------|-----------------------------------|
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | 毎回必ずとはいかないが、行っている | |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | | 毎回必ずとはいかないが、行っている | |
| | 19 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | |
| 関係機関や保護者等との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 4 | | | |
| | 22 | 母子保健や子供・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 2 | 2 | 全員とまで行えていないので、zoom等での開催で、できるだけ行う | |
| | 23 | (医療ケアが必要な子供や重症心身障害のある子どもを支援している場合)地域の保険、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | | | | 対象の児童が、いない |
| | 24 | (医療ケアが必要な子供や重症心身障害のある子どもを支援している場合)子供の主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | | | | |
| | 25 | 移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 4 | | | |
| | 26 | 移行支援として、小学校特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 4 | | | |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか | 3 | 1 | 1 | 感染のこともあり、なかなかできにくかったので今後研修等を行っていく |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子供と活動する機会があるか | 0 | 4 | 4 | 感染症の観点から、外部との交流は行っていない |
| | 29 | (自立支援)協議会子供部会や地域の子供子育て会議等へ積極的に参加しているか | 0 | 4 | 4 | 上記と同じ |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え発達の状況や課題について共通認識を持つようにしているか | 4 | | | |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 1 | 3 | | |
| 保護者への | 32 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | | | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行ない、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 4 | | | |

| | | | | | |
|---------|----|---|---|---|-----------------------------|
| 説明責任等 | 34 | 定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | | |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり。保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援している | 0 | 4 | 不定期ではあるが、保護者会を開催している |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | 担当職員を決め対応し、苦情解決の会の中で話し合っている |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 3 | 1 | |
| | 38 | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | |
| | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 0 | 4 | コロナもあり、開催していない |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を行っているか | 3 | 1 | 行い方の工夫はしている |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | | |
| | 43 | 事前に予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 4 | | |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | 食事の提供を行っていない |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | | 事業所内で回覧し、周知している |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 4 | | |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | | | 身体拘束を行う児童はいない |